

1. 件名：審査実績を踏まえた規則基準等の記載の具体化・表現の改善に関する日本原燃(株)との面談
2. 日時：令和3年11月9日(火) 14:00～14:20
3. 場所：原子力規制庁8階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁 長官官房技術基盤グループ技術基盤課長 遠山課長、佐々木企画調整官、
鈴木課長補佐、角田係員
日本原燃株式会社 安全・品質本部 安全推進部長、他7名(テレビ会議システムによる出席)
5. 要旨：
○原子力規制庁から、昨年度から実用炉を対象に継続的に実施している審査実績を踏まえた規制基準等の記載の具体化・表現の改善について、今年度からは核燃料施設も対象としている旨配布資料を用いて説明した。
○日本原燃株式会社から、再処理施設、MOX加工施設を中心に意見について取りまとめる予定であるが、設工認の審査状況を踏まえ、今年度に意見を提出するか、来年度以降にするか検討したく、年末までには回答するとの発言があった。
6. 配付資料：
審査実績を踏まえた規則基準等の記載の具体化・表現の改善について—令和3年度の実施計画の策定—(令和3年度第3回原子力規制委員会(令和3年4月14日)資料7)
(<https://www.nsr.go.jp/data/000349171.pdf>)

以上